



Weatherman 2.5

©2002-2006 Tomohiko Shimizu as pooh, ALL RIGHTS RESERVED.

はじめに

インターネット上から最新の衛星画像を取得して、デスクトップで常時閲覧可能なソフトウェアです。透明度やアップデート間隔等をカスタマイズする機能をサポートしています。

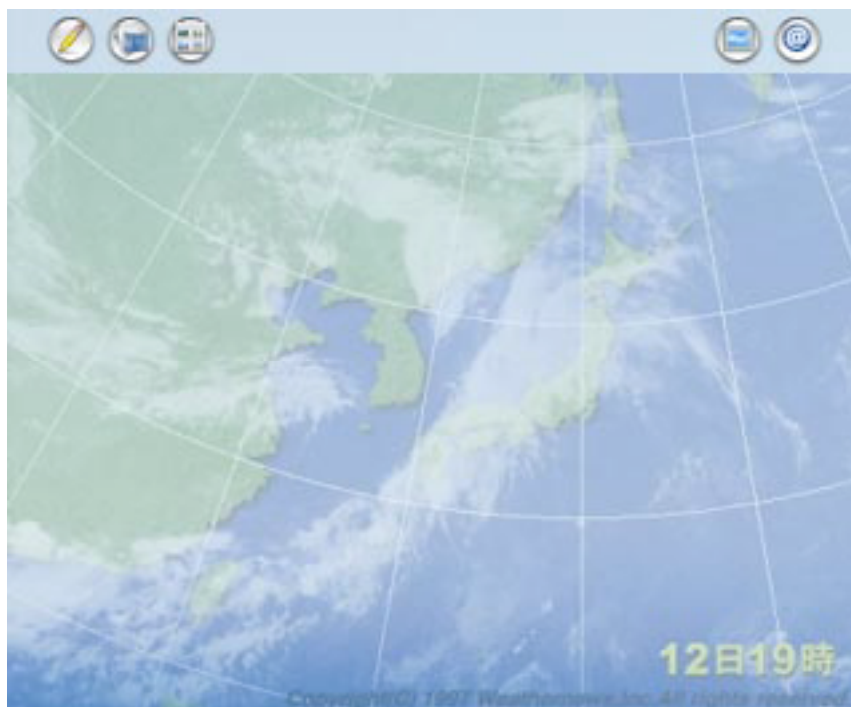
動作環境

MacOS 10.4 以降の PowerPC, Intel 環境で動作可能。MacOS 10.4.4 環境で動作確認を行っています。クラシック環境(MacOS 9)では動作しません。

Weatherman は一定時間間隔でインターネットから画像データをダウンロードしますので、ADSL 等の常時接続環境(MacOS 10.2 以降では Proxy 対応)でご利用下さい。

操作方法

Weatherman のアイコンをダブルクリックして起動すると、下図のような画面が表示されます。



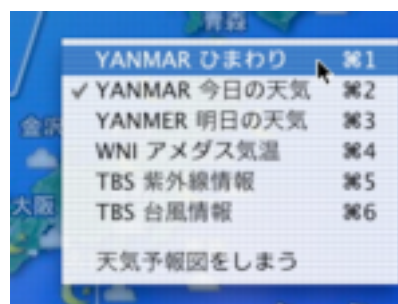
はじめて Weatherman を起動した直後には、"ヤン坊マー坊 天気予報"の"衛星画像"の最新データが表示されます。

ウィンドウ表示位置の変更は、Weatherman の上段部分をダブルクリックしてを前面に移動した後、上段の半透明をドラッグして下さい。

画面上の半透明な部分をクリックすると、Weatherman が前面に移動し、もう一度クリックすると、画面上の左右にボタンが表示されます。なお、Weatherman はデスクトップに近い深さで表示されますので、前面に移動した際、画面自身は移動せず、メニューバーが切り替わります。

左端のボタンは Weatherman の環境設定画面の表示、右端のボタンは画像データの再読込を手動で実行します。通常は、一定時間間隔で画像データを自動更新しますが、すぐに最新の状態を確認したい場合は右側のボタンをクリックして下さい。

天気予報図の部分をクリックキー + マウスボタン(または右クリック)をすると、下図のようにコンテキストメニューが表示されます。



■ 天気予報図 #1 ～ #6（環境設定で天気予報図の名前を変更可能）

Weatherman では、6 種類の画像データをダウンロードでき、それぞれの画像は予め環境設定画面で指定しておいた URL から読み込まれます。

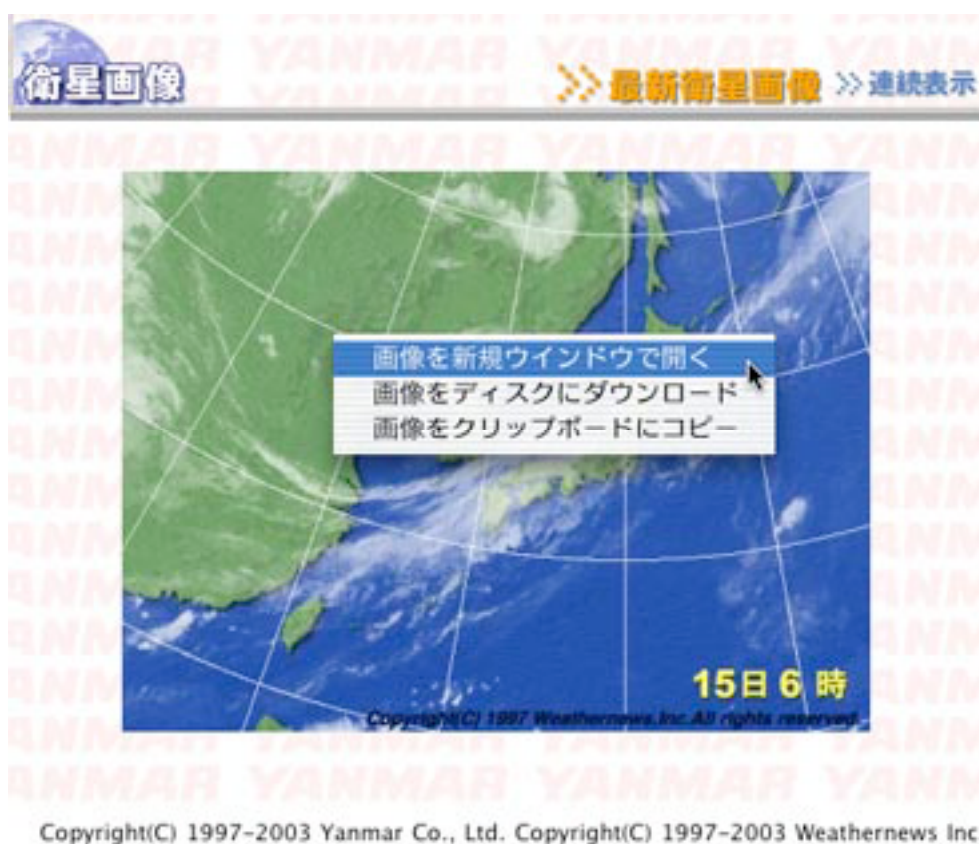
■ 天気予報図をしまう

天気予報図を縮小化してドックに収容します。元のサイズに戻す場合は、ドックに収容された天気予報図のイメージをクリックして下さい。

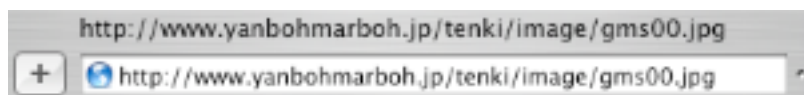
画像情報の設定手順

Weatherman に天気予報図等の画像情報を取り込む方法は次のとおりです。本項では、Safari を例に設定手順を説明します。

- Safari を起動し、天気予報図や道路交通情報等を提供しているホームページを開いて下さい。ホームページを開いたら、画像データを表示しているページに移動し、ページ内の画像を選択したうえでコンテキストメニューを表示し、"画像を新規ウィンドウで開く"項目を実行して下さい。



- 画像データを新規ウィンドウで開くと、下図のように URL 表示欄に画像データの保存場所を示す URL が表示されます。



Weatherman で画像情報以外の URL を設定した場合、正常に動作しない場合があります。また、Weatherman では、日時によって画像データの保存先が変化しない URL が有効です。

■ Safari で画像情報の URL を表示したら、次の操作のいずれかで Weatherman で URL を設定して下さい。

・コピーした URL 情報を利用する

Safari の URL 欄から URL をコピーした後、Weatherman の編集メニューから "クリップボードから取込む"項目を選択すると、下図のような画面が表示されますので反映する天気予報図を#1～#6 からポップアップメニューから選び OK ボタンをクリックして下さい。



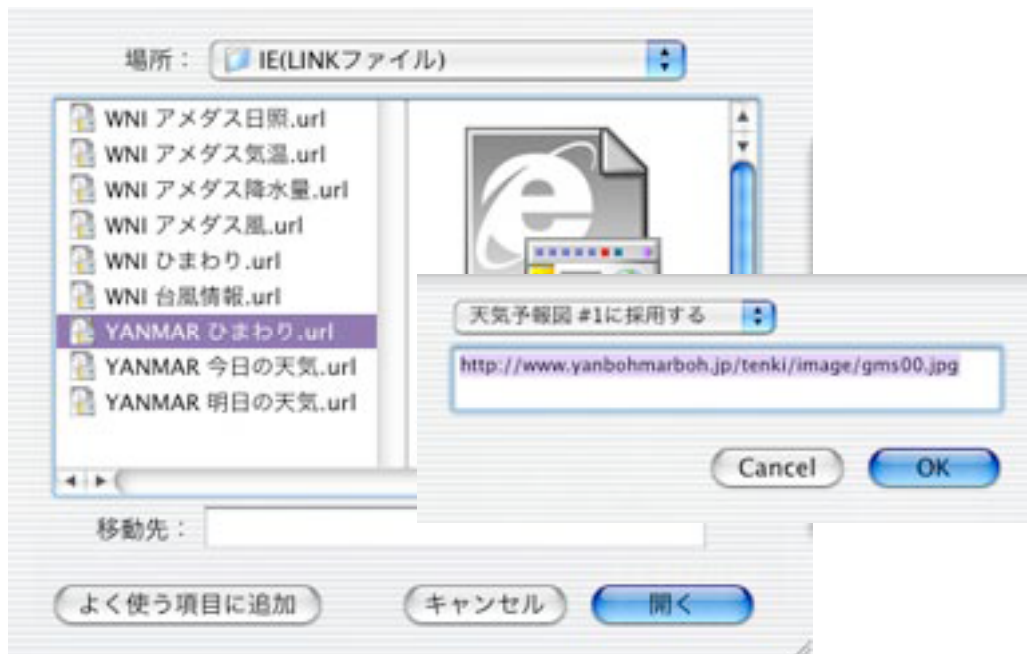
・Safari から直接 URL を取り込む

Safari で画像データを表示したまま、Weatherman の編集メニューから "Safari から取込む"項目を選択すると、上図のような画面が表示されますので反映する天気予報図を#1～#6 からポップアップメニューから選び OK ボタンをクリックして下さい。

■ URL の反映が完了した後、環境設定の"天気予報図"タブ画面で天気予報図の名称を入力して下さい。



- **Weatherman** では、IE の LINK ファイルから URL を取り込むことも可能です。
ファイルメニューの"開く"項目から IE で作成した LINK ファイルを選択すると、LINK
ファイルに記録されている画像情報の URL を読み込むことができます。



- ※ **Weatherman** で表示する画像データの著作権は、データの提供者またはサイト
運営者等が所有しています。使用に際しては、著作権者の意向を遵守し、ご自身の
責任において利用して下さい。

縮小画面/縮小シート機能

■ 縮小画面

ウィンドウメニューの"縮小画面を表示する"項目を選択すると、下図のように Weather man に登録した 6 種類の天気予報図(または、その他の画像情報)を一覧表示するウィンドウが表示されます。縮小画面は、次回起動時にも同じデスクトップ上の位置に表示されます。



表示した縮小画面を閉じる場合は、ウィンドウメニューの"縮小画面を隠す"項目を選択して下さい。

縮小画面は、左上から順に天気予報図 #1～#6 を表示し、画像部分をクリックすると、天気予報図を変更することができます。縮小画面の任意の部分をクリックすると、前面に移動でき、ドラッグ操作でウィンドウの位置を変更できます。

各画像の左下に表示されているボタンは"更新シグナル"と呼び、通常はブルーですが、画像イメージが最新に更新されるとイエローに変化します。また、各画像の下部には、画像の更新日時をグリニッジ標準時間で表示します。

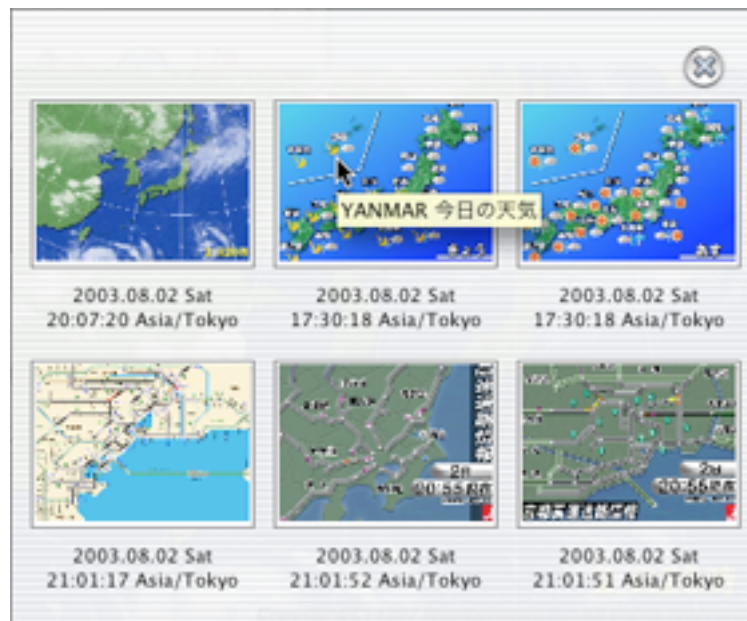
前面に移動した状態では、ウィンドウ上部に左右4つのボタンが表示されます。左から順に、"環境設定の表示"、"更新シグナルのリセット"、"縮小画面の手動更新"、"縮小画面の非表示"です。"更新シグナルのリセット"は、イエローに変化している更新シグナルをブルーに戻します。

縮小画面の動作等については、環境設定の"縮小画面"タブ画面で設定が可能ですので、合わせて別項の解説を参照して下さい。

■ 縮小シート

前項の"縮小画面"が常時デスクトップに表示しておく一覧表示に対して、"縮小シート"は、必要な都度、天気予報図のシートとして表示する一覧リストです。

天気予報図上の左から 3 番目のボタンをクリック、またはウインドウメニューの"縮小シート"を表示する"項目を選択すると、下図のように Weatherman に登録した 6 種類の天気予報図(または、その他の画像情報)を一覧表示するシートが表示されます。縮小シートを閉じる場合は、シート右上のアイコンボタンをクリックして下さい。

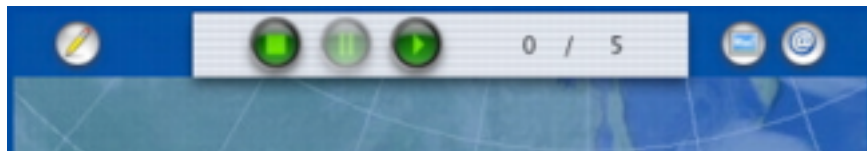


縮小画面は、左上から順に天気予報図 #1～#6 を表示し、画像部分をクリックすると、天気予報図を変更することができます。各画像の下部には、画像の更新日時をグリニッジ標準時間で表示します。なお、縮小シートを表示中、画像情報の更新は行いません。

スライドショー機能

天気予報図上の右から 2 番目のボタンは、環境設定の“スライドショー機能を有効にする”項目をオンにすることにより利用可能になります。

同ボタンをクリックすると、下図のようにスライドショー機能を実行するパネルが表示されます。パネル上では、左から順に次のような機能をサポートしています。



■ 停止ボタン

スライドショー機能を停止し、操作用のパネルを隠します。

■ 一時停止ボタン

スライドショー機能の実行を一時的に停止します。再生ボタンにより再開できます。

■ 再生ボタン

スライドショー機能の実行を開始します。古いものから順に天気予報図を表示します。

各天気予報図は 3 秒毎(初期値)に表示を切り替え、全て表示した時点で終了します。

天気予報図の更新間隔は、“環境設定”で 1～10 秒の範囲で設定可能です。

■ スライドショーの再生状態

再生中の天気予報図の画像イメージ枚数を表示します。

環境設定の“スライドショー機能を有効にする”をオンにすると、Weatherman の起動時と天気予報図の更新時(マニュアル操作による更新は対象外)に、天気予報図を“JPEG”形式の画像ファイルとして自動保存します。保存先は、“~/Library/Weatherman”フォルダです。スライドショー機能は、同フォルダに保存された画像ファイルを順に表示します。

環境設定の“スライドの枚数を終了時に調整する”項目を有効にすると、古い画像ファイルを自動的に削除し、同フォルダ内のファイル数を常に一定に保つことが可能です。同項目を無効にした場合は、ある程度、古い画像ファイルが溜まったところで、同フォルダから古いものから削除して下さい。

予報図のレビュー機能

天気予報図上の左から 2 番目のボタンをクリックすると、下図のように天気予報図をレビューする専用パネルが表示されます。



専用パネル上をマウスでなぞると、天気予報図に線を描くことができます。

パネル上では、左から順に次のような機能をサポートしています。

■ カラー選択パネル

同パネルをクリックすると、カラー選択用ウィンドウが表示されます。選択したカラー色は、マウスでなぞる際のペン表示色に採用されます。

■ ペンのサイズ変更スライダー

マウスでなぞる際のペンの太さを調整します。左側が細く、右側が太いペンになります。

■ 終了ボタン

レビュー内容をクリアにしたうえで、レビュー専用シートを閉じます。

ペンの表示色と太さは保存されますので、次回使用時にも同様の設定内容を利用できます。

メニュー操作

Weatherman では、以下のメニュー操作を独自にサポートしています。

● Weatherman メニュー

■ レジストレーション

同機能の詳細は、別項「シェアウェア登録」を参照して下さい。

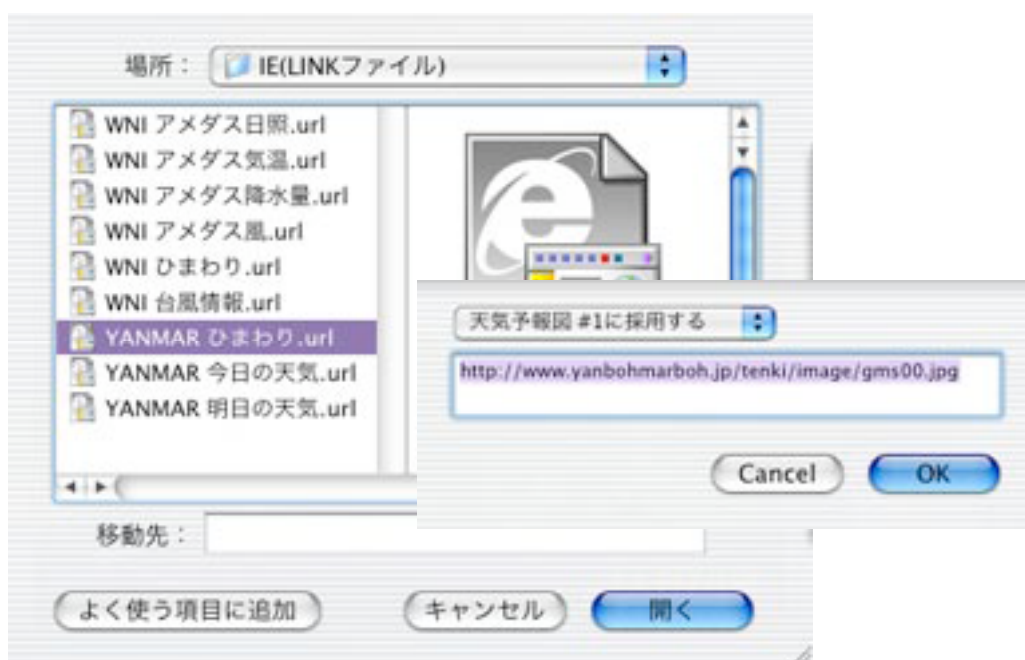
■ 環境設定

環境設定画面を表示します。詳細は、次項"環境設定"を参照して下さい。

● ファイルメニュー

■ 開く

"保存","別名で保存"項目で保存した LINK ファイルを選択し、LINK ファイルに記録されている天気予報図の URL を読み込みます。Weatherman には、数種類の LINK ファイルがサンプル(URL は変更になる可能性があります)として同封されています。



LINK ファイルを選択すると、上右図のような画面が表示されますので、適用する天気予報図の番号(#1～#6)をポップアップメニューで指定した後、"OK"ボタンをクリックして下さい。

LINK ファイルを天気予報図に直接ドロップすれば、同様の機能を実行可能です。

■ 保存

■ 別名で保存

現在表示中の天気予報図の URL を LINK ファイルとして保存できます。保存した LINK ファイルは、上記"開く"項目で Weatherman に読み込むことができる他、IE 等でも利用が可能です。

● 編集メニュー

■ 天気予報図をコピー

現在表示中の天気予報図を画像データとしてクリップボードにコピーします。

■ クリップボードから取込む

Web ブラウザ等で取得した画像データの URL をクリップボード経由で取り込むことができます。同項目を選択すると、下図のような画面が表示されますので、適用する天気予報図の番号(#1～#6)をポップアップメニューで指定した後、"OK"ボタンをクリックして下さい。



■ Safari から取込む

"Safari"が表示している天気予想図等の加増情報の URL を直接取得した後、上図のような画面に適切な内容を表示します。適用する天気予報図の番号(#1～#6)をポップアップメニューで指定した後、"OK"ボタンをクリックして下さい。

● ウィンドウメニュー

■ 天気予報図を切り替える

コンテキストメニュー同様、6 種類の天気予報図を切り替えることができます。

なお、URL 情報が指定されていない天気予報図の名前は選択できません。

■ 天気予報図をしまう / 天気予報図を戻す

カレンダー画面をドックに縮小したり、デスクトップに戻したりします。

■ 手前に移動する / デスクトップに戻す

前面に移動したり、デスクトップのレベルに戻したりします。前面への移動は一時的なアクションですので、次回起動時にはデスクトップレベルの表示に戻ります。

■ 予報図のサイズを変更

天気予報図の表示サイズを 3 種類から選択可能です。サイズの変更は、天気予報図を大きくする場合は、左下から右上に向かって拡大しますので、変更する前にディスプレイの左下に天気予報図を移動した後に実行して下さい。サイズを小さくする場合は、右上から左下に向かって縮小します。

■ 予報図の位置を戻す

天気予報図の表示位置を初期値のポジションに移動します。なお、本機能により移動したポジションは次回起動時には無効になりますので、移動直後に天気予報図をドラッグ操作して適切な表示位置に変更して下さい。

■ 予報図をレビューする

レビュー機能を実行します。詳細は別項「予報図のレビュー機能」を参照して下さい。

■ 予報図を更新する

天気予報図を手動で更新します。

■ スライドショーを実行

スライドショー実行の準備をします。詳細は別項「スライドショー機能」を参照して下さい。

■ 縮小画面を表示する / 縮小画面を隠す

縮小画面を表示または非表示にします。詳細は別項「縮小画面/縮小シート機能」を参照して下さい。

■ 縮小シートを表示する

縮小シートを表示にします。詳細は別項「縮小画面/縮小シート機能」を参照して下さい。

■ 最終更新日時を確認

同項目を選択すると、天気予報図の最終更新日時を確認できます。

● Dock メニュー

Dock 内の Wetherman アイコンをクリックすると、下図のような Dock メニューが表示されます。"天気予報図 #1（環境設定で天気予報図の名前を変更可能）"～"予報図の位置を戻す" の各メニュー項目は、ウインドウメニューと同様の機能をサポートしています。

なお、"ドックの予報図を更新"メニュー項目は、ドックメニューのみでサポートしておりドック内の天気予報図が正しく表示されない場合等に利用して下さい。

ドック内には、現在表示中の天気予報図の縮小版が表示されます。



ドック内のイメージに表示するテキスト情報(予報図の名称や最終更新時間等)情報は、"環境設定"の"ドック"タブ画面で設定して下さい。

● ステータスバー項目

"環境設定:天気予報図"の「ステータスバー項目を使用する」オプションを有効にすると
下図のような常駐型のステータスバー項目を表示することができます。



ステータスバー項目の各メニュー項目は、メインメニューの"アプリケーション"メニュー、
"ファイル"メニュー、"編集"メニュー、"ウインドウ"メニューの各項目と同様の機能を
提供しています。

なお、"予報図をレビューする"～"縮小シートを表示する"までの各項目は、"アクション
を実行する"メニュー項目のサブメニューになっています。

キー操作

Weatherman がサポートしているキーボード操作について説明します。なお、キー操作は Weatherman が前面に移動している際に有効です。

■ "home" ファンクションキー

"環境設定；天気予報図"タブ画面の"この天気予報図を Weatherman 起動時に表示する"網目を有効にした URL 情報をもとに予報図を表示します。

■ "↑" "←" ファンクションキー

"環境設定；天気予報図"タブ画面で設定した天気予報図 #1～#6 をベースに、現在表示している天気予報図より#番号がひとつ小さい予報図を表示します。

■ "↓" "→" ファンクションキー

"環境設定；天気予報図"タブ画面で設定した天気予報図 #1～#6 をベースに、現在表示している天気予報図より#番号がひとつ大きい予報図を表示します。

環境設定

Weatherman メニューの"環境設定"項目を選択するか、Weatherman 画面左上のボタンをクリックすると、下図のような設定画面が表示されます。



● "天気予報図" タブ画面

■ 天気予報図 #1～#6 の設定

ポップアップメニューで天気予報図の切替メニュー項目に対応する天気予報図を選択した後、名前と URL を入力して"情報更新"ボタンをクリックして下さい。

"天気予報図の名前"欄に入力した内容は、天気予報図の切替メニュー項目名として反映されます。同項目を空欄のままで"情報更新"ボタンをクリックすると、"天気予報図 #1"といった初期値の名称が自動的に適用されます。

はじめて Weatherman を起動した直後は、次の URL が設定されています。

- 天気予報図 #1 の URL を設定

<http://www.yanbohmarboh.jp/tenki/image/gms00.jpg>

"ヤン坊マー坊 天気予報"の"衛星画像"の URL

- 天気予報図 #2 の URL を設定

http://www.yanbohmarboh.jp/tenki/image/zenkoku_kyo.jpg

"ヤン坊マー坊 天気予報"の"今日の天気"の URL

- 天気予報図 #3 の URL を設定

http://www.yanbohmarboh.jp/tenki//image/zenkoku_asu.jpg

"ヤン坊マー坊 天気予報"の"明日の天気"の URL

- ※ "天気予報図 #1～#3"の URL はホームページ側で変更になる可能性があります。
画像データが正常に更新されなくなった場合は、別項「画像情報の設定手順」を参照し、正しい URL に適宜修正して下さい。

"天気予報図 #1～#3"の URL 欄を空白にしたまま"情報更新"ボタンをクリックすると初期値の URL が自動的に設定されます。なお、"天気予報図 #4～#6"の URL 欄を空欄にした場合は URL は設定されず、メニュー項目を選択できなくなります。

入力する URL は、日時によって画像ファイル名や格納先のディレクトリが変化しないロケーションにして下さい。例えば、"Yahoo! Japan"の場合は、日時によってディレクトリが異なりますので、Weatherman には適していません。

- ※ Weatherman で表示する画像データの著作権は、データの提供者またはサイト運営者等が所有しています。使用に際しては、著作権者の意向を遵守し、ご自身の責任において利用して下さい。

■ この天気予報図を Weatherman 起動時に表示する

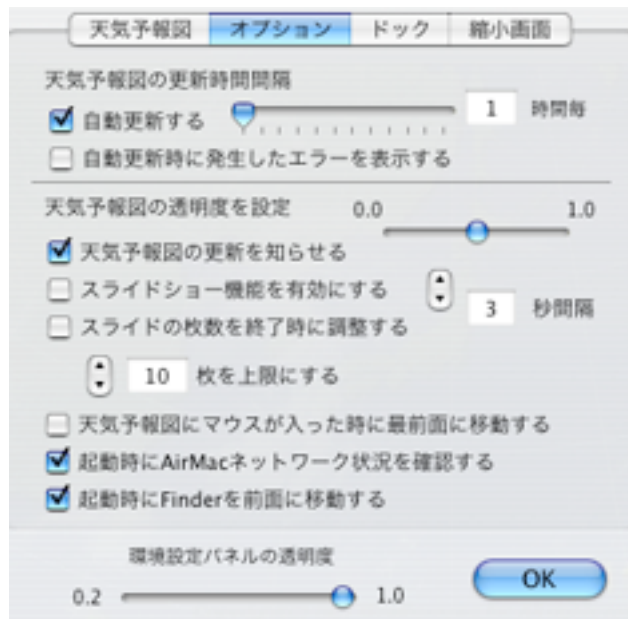
同項目を有効にした天気予報図が、Weatherman 起動時に表示されます。

■ ステータスバー項目を使用する

常駐型のステータスバー項目を有効にします。ステータスバー項目の詳細は、別項「ステータスバー項目」を参照して下さい。

■ 天気予報図を手前に移動した際に透明化を解除する

天気予報図を手前に移動した際("手前に移動する"メニュー項目またはシートを表示した場合)に、天気予報図の透明化を一時的に無効にします。



● "オプション"タブ画面

■ 天気予報図の更新時間間隔

"自動更新する"項目を有効にすると、インターネット上で公開している画像ファイルの最終更新時刻を 3 分間隔でチェックし、最近の画像データに更新されている場合、自動的に天気予報図をダウンロードします。

"自動更新時に発生したエラーを表示する"項目を有効にすると、自動更新中に発生したエラー内容をダイアログで表示します。

"自動更新"機能を利用しない、もしくは同機能が正しく動作しないサイトの場合は、同項目の右側にあるスライダーで天気予報図をダウンロードする時間間隔を設定したうえで、"自動更新する"項目を無効にして下さい。

■ 天気予報図の透明度を設定

画像データの透明度を設定します。画面上はゼロの設定も可能ですが、ゼロでは画像が見えなくなりますので、Weatherman を次回起動した際、"0.5"に自動補正します。

■ スライドショー機能を有効にする

過去に表示した天気予報図(天気予報図 #1 として設定した画像イメージ)を過去から順に

表示します。天気予報図の更新間隔は、同項目右側のステッパで 1～10 秒の範囲で設定可能です。(初期値は 3 秒)

同機能の詳細については、別項「スライドショー機能」を参照して下さい。

■ 天気予報図の更新を知らせる

天気予報図を更新した際、ドックの Weatherman アイコンが 1 度だけジャンプします。なお、マニュアル操作で更新した場合や、Weatherman が前面で動作している場合はジャンプしません。

■ スライドの枚数を終了時に調整する

同項目を有効にすると、Weatherman 終了時に、スライドショー機能で保存した画像ファイルの枚数をステッパで設定した上限枚数になるように調整します。枚数の調整では、ファイル名をもとに古いものから順に削除しますので、"Weatherman"フォルダ内のファイル名は変更しないで下さい。

■ 天気予報図にマウスが入った時に最前面に移動する

同項目を有効にすると、マウスが天気予報図の画面内に入っている間、天気予報図を一時的に最前面に移動することができます。なお、天気予報図が他の画面に完全に隠れている場合は機能しません。天気予報図の画面が一部でも見えている部分にマウスを当てて下さい。

■ 起動時に AirMac ネットワーク状況を確認する

Weatherman を起動する時点で、AirMac ネットワークが確立されていないような場合(マック自体の起動直後)、AirMac ネットワークの接続が完了するまでの間、天気予報図の描写を待機し、接続完了後に機能を有効にすることができます。

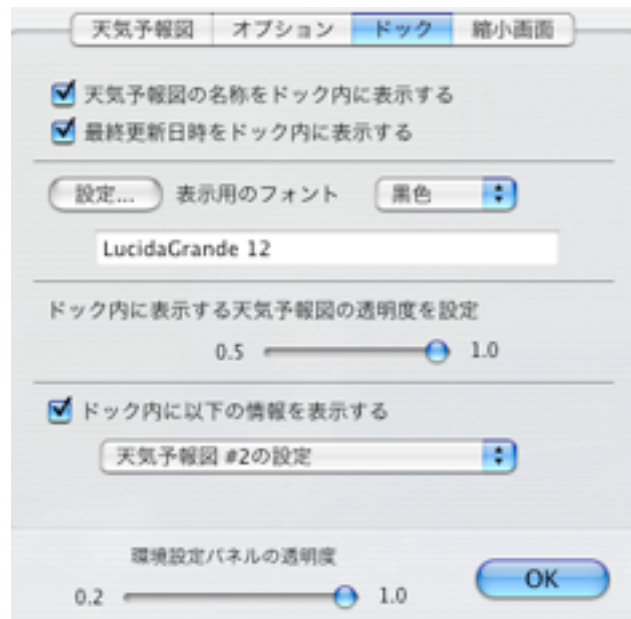
■ 起動時に Finder を前面に移動する

Weatherman を起動した直後、Finder をアクティブにします。

● "環境設定パネルの透明度"

同スライダーを操作すると、環境設定パネルの透明度を調整できます。天気予報図の透明度設定や内容確認等の際に利用して下さい。なお、同スライダーで設定した値は一時的な

効果しかありません。次回、環境設定パネルを表示した際は、透明度は元の値("1")に戻ります。



● "ドック"タブ画面

■ 天気予報図の名称をドック内に表示する

同項目を有効にすると、ドック内の天気予報図の左下に、現在選択している天気予報図の名称を表示します。

■ 最終更新日時をドック内に表示する

ウインドウメニューの"最終更新日時を確認"項目で表示する情報のうち、時刻をドック内の左上に表示します。

■ 表示用のフォント

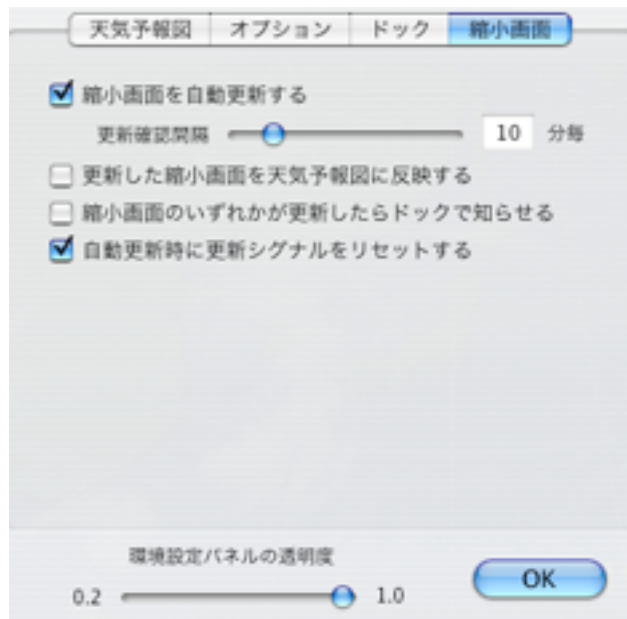
上記各情報を表示する際に採用するフォントの種類、サイズ、色を選択します。

■ ドック内に表示する天気予報図の透明度を設定

ドック内に表示する天気予報図の透明度を、0.5～1.0 の範囲で設定します。

■ ドック内に以下の情報を表示する

同項目を有効にすると、通常、ドック内には、現在表示中の天気予報図の縮小版が表示されますが、ポップアップメニューから任意に選択した情報がドック内に表示されます。なお、ドック内の表示更新は現在表示中の天気予報図の更新タイミングに連動しています。



● "縮小画面"タブ画面

■ 縮小画面を自動更新する

指定した時間間隔で画像情報を自動更新することができます。

自動更新時、インターネット上の画像ファイルの更新情報を Weatherman が確認した後、前回の更新情報と差異がある場合にのみ画像データをダウンロードする方式を採用していますので、最小のネットワーク負荷で更新を行っています。

■ 更新した縮小画面を天気予報図に反映する

自動更新時に更新した縮小画面を天気予報図に表示します。なお、一度に複数の画像情報が更新された場合は、対象になる画像情報が順番に天気予報図に反映されます。

■ 縮小画面のいずれかが更新したらドックで知らせる

画像情報のいずれかが更新する都度、ドックの Weatherman アイコンが 1 度だけジャンプします。

■ 自動更新時に更新シグナルをリセットする

自動更新の都度、更新シグナルをリセットしたうえで、更新処理を実行します。

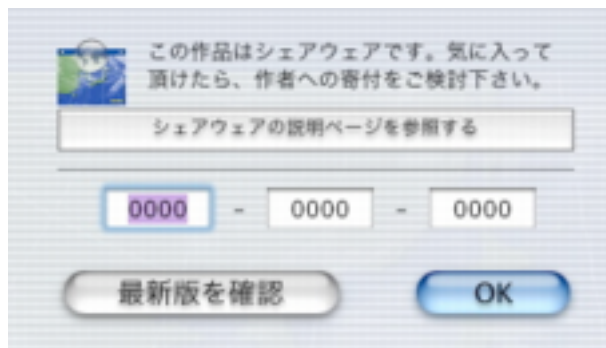
シェアウェア登録

本ソフトウェアはシェアウェアです。シェアウェア代金の送金は、オンライン決済システムで可能です。郵送や銀行振込等によるご送金は受け付けておりませんのでご了解下さい。

シェアウェア代金決済の詳細は、

<http://homepage.mac.com/tomohiko/shareware.html> を参照下さい。

シェアウェア代金の手続き後にお知らせするシリアル番号は、Weatherman メニューの"レジストレーション"項目で入力して下さい。



シリアル番号(4桁の数字×3)は、上記画面の入力エリアにそれぞれ4桁ずつ入力して下さい。正しいシリアル番号を入力すると、次回に上記画面を表示した際、メッセージ欄が変化します。

上記画面の"シェアウェアの説明ページを参照する"ボタンをクリックすると、Webブラウザが起動し、シェアウェア代金に関する説明ページを参照可能です。

上記画面の"最新版を確認"ボタンをクリックすると、Weathermanの最新バージョンが同ボタン内に表示されます。現在使用中のバージョンが最新版であるか確認する際にご利用下さい。なお、同機能は、インターネットに接続可能な環境でのみ使用可能です。

使用条件・サポート

本ソフトウェアのサポートは"THE POOH FILES"上のバージョンアップというかたちで行います。メール等による個別のサポートはバグ対応(テストへのご協力等)を除き、一切行いません。また、機能に関するご質問には、個別で回答する対応を行いませんので、マニュアルに記載がない機能は実装していないというご判断をいただき、ご要望という位置づけでメールでお知らせ下さい。

バグレポートをいただく際、バグや不具合への対処方法についてお問い合わせいただいても個別に回答することが困難です。バグレポートは、あくまで不具合の現象をご連絡いただくという主旨でお送り下さい。

- メールアドレス : tomohiko@mac.com
- ホームページ : <http://homepage.mac.com/tomohiko/>

権利・免責事項

- Weatherman で表示する画像データの著作権は、データの提供者またはサイト運営者等が所有しています。使用に際しては、著作権者の意向を遵守し、ご自身の責任において利用して下さい。
- 本ソフトウェアおよびマニュアル等に関する著作権は、作者である清水 友彦が有していますので、通常の方法で保護していただきますようお願いいたします。
- 商業目的で配布、掲載、転載をなさる場合は、出来るだけ事前にご連絡下さい。なお、個人または非商業目的で運営しているホームページでのレビュー、リンク等は、ご自由にどうぞ。
- 同ソフトウェアを使用したことにより生じた損害等に関しましては、一切責任を負いません。あくまで、ご自身の責任においてご利用下さい。

開発履歴

■ バージョン 2.5 2006.01.22

- ・ Universal binary 化

■ バージョン 2.4 2004.07.04

- ・ ドック内にメインの天気予報図とは別の情報を表示するオプションを追加
- ・ 縮小画面を AirMac ネットワークの状態チェック対象とするよう改善
- ・ 初期設定直後に縮小画面の内容を即時反映するよう改善

■ バージョン 2.3 2004.06.26

- ・ 起動時に AirMac ネットワークの状態をチェックするオプションを追加
- ・ 起動時に Finder を前面に移動するオプションを追加
- ・ Xcode 1.2 環境でコンパイル&リンクを実行してプロダクトを作成
- ・ PowerBook G4, PowerMac G5(MacOS 10.3.4)環境で動作確認を実施

■ バージョン 2.2 2003.11.22

- ・ Xcode Native でコンパイル&リンクを実行してプロダクトを作成
- ・ iBook G4 + Panther 環境で動作確認を実施

■ バージョン 2.1.2 2003.09.23

- ・ 縮小画面の自動更新結果を予報図に反映する機能の不具合を修正
- ・ 縮小画面と縮小シートの予報図描写の処理を一部改善
- ・ 縮小画面と縮小シートの ToolTips の反映方法を改善
- ・ 環境設定周りのプログラム仕様を一部変更

■ バージョン 2.1.1 2003.09.21

- ・ 縮小画面と縮小シートの描写処理を一部改善
- ・ GCC 3.1 で最適なコードを生成するよう改善
- ・ サポート HP を".Mac"に変更

■ バージョン 2.1 2003.08.14

- ・ 天気予報図にマウスが入った場合に最前面に移動するオプションを新規追加
- ・ 新規オプション追加に伴い環境設定の"オプション"タブ画面を一部変更
- ・ レビュー機能における描写の不具合を修正
- ・ タイマー設定環境時の一部処理に関する不具合を修正

■ バージョン 2.0 2003.08.03

- ・ ステータスバー項目を新規サポート
- ・ 環境設定の"天気予報図"タブ画面にステータスバー項目を有効にするオプションを追加

- ・環境設定の"天気予報図"タブ画面に透明化を一時的に無効にするオプションを追加
- ・Safari 環境では天気予報図のダウンロードに WebKit SDK を使用するよう改良
- ・手前に移動する操作を 3 種類のオブジェクト選択方式に改善
- ・手前に移動した際にウィンドウを最前位置(フローティング状態)に移動するよう改善
- ・シートを表示する際に天気予報図を最前位置(フローティング状態)に移動するよう改善
- ・ウィンドウの表示位置をデフォルトに戻す際に縮小画面も含めるよう改善
- ・縮小画面と縮小シートの更新時間をローカル時間で表示するよう改善
- ・ウィンドウを Dock にしまう際に縮小画面も同様に処理するよう改善

■ バージョン 1.8.1 2003.07.13

- ・天気予報図の自動更新処理を一部改良

■ バージョン 1.8 2003.06.15

- ・6 種類の天気予報図を表示、自動更新する縮小画面を新規サポート
- ・6 種類の天気予報図を表示する縮小シートを新規サポート
- ・Safari から天気予報図の URL を取得するメニュー項目を新規サポート
- ・環境設定に縮小画面のオプションを新規追加
- ・天気予報図 #1 の初期設定用 URL を修正
- ・環境設定の天気予報図情報の更新を"情報更新"ボタン押下なしでも反映するよう改善
- ・既存のアイコンボタンに ToolTip を追加
- ・天気予報図情報の保存処理における一部不具合を修正

■ バージョン 1.71 2002.11.04

- ・自動更新中に発生したエラー表示の可否を選択するオプションを新規追加

■ バージョン 1.7 2002.10.20

- ・環境設定の"オプション"タブ画面に天気予報図を自動更新する機能を新規追加
- ・天気予報図をバックグラウンドでダウンロードするよう処理を一部変更
- ・天気予報図のダウンロードに失敗した際にエラーを表示するよう改善

■ バージョン 1.6 2002.09.02

- ・MacOS 10.2 互換に伴い一部コードを修正
- ・MacOS 10.2 Jaguar 環境にて動作確認

■ バージョン 1.5 2002.08.19

- ・環境設定に"ドック"専用タブ画面を追加
- ・ドック内に天気予報図の名称を表示するオプションを新規追加
- ・ドック内に天気予報図の最終更新時間を表示するオプションを新規追加

- ・ドック内の予報図を手動で更新する項目をドック専用メニューに追加
- ・最終更新日時の日付および時刻表示を改善
- ・プログラム内部の不具合を一部修正

■ バージョン 1.41 2002.08.12

- ・ドック内の天気予報図を正確な縮尺率でアイコン化するよう改善

■ バージョン 1.4 2002.07.08

- ・天気予報図をレビューする機能を新規サポート
- ・"編集メニュー"に天気予報図をコピーする網目を新規追加
- ・ドック内に天気予報図の縮小版を表示するよう変更
- ・"スライドショーを実行"メニュー網目を追加
- ・"予報図を更新する"メニュー網目を追加
- ・home arrow キーによる予報図表示機能を新規サポート
- ・up arrow キー、left arrow キーによる予報図表示機能を新規サポート
- ・down arrow キー、right arrow キーによる予報図表示機能を新規サポート
- ・細かい部分の修正および改善を実施

■ バージョン 1.3 2002.06.03

- ・天気予報図を 3 種類から 6 種類に拡張
- ・各天気予報図に名前を付けることができるよう改善
- ・環境設定画面をタブ画面仕様に変更
- ・環境設定画面の透明度を設定するオプションを新規追加
- ・Weatherman 起動時に表示する天気予報図を指定するオプションを追加
- ・内部処理における一部不具合を修正

■ バージョン 1.21 2002.04.14

- ・スライドショーの天気予報図の更新間隔を設定できるようオプションを追加
- ・天気予報図の更新日時を確認する機能を新規追加
- ・天気予報図の描写処理とスライドショーの画像データ処理の一部変更
- ・画像データのファイル拡張子を"jpeg"から"jpg"に変更

■ バージョン 1.2 2002.04.08

- ・LINK ファイルを天気予報図に直接ドロップする機能を新規サポート
- ・Dock メニューを新規サポート
- ・ウィンドウメニューの不具合を一部修正

■ バージョン 1.1 2002.04.01

- ・ 画像データの URL を LINK ファイルに保存する機能を新規サポート
- ・ LINK ファイルから画像データの URL を読み出す機能を新規サポート
- ・ クリップボードから画像データの URL を読み出す機能を新規サポート
- ・ ウィンドウメニューに予報図の切り替え項目を追加
- ・ メインメニュー,コンテキストメニューの不具合を一部修正

■ バージョン 1.0 2002.03.21

- ・ 正式版リリース
- ・ スライド枚数の調整機能を新規サポート

■ バージョン 0.98 2002.03.16

- ・ レジストレーション機能を新規サポート

■ バージョン 0.97 2002.03.13

- ・ 天気予報図の表示サイズを変更する機能を新規サポート

■ バージョン 0.96 2002.03.10

- ・ 天気予報図の表示位置を初期値に移動する機能を追加

■ バージョン 0.95 2002.03.04

- ・ スライドショー機能を新規サポート
- ・ 更新時のドック・アイコンジャンプ機能を新規サポート
- ・ 天気予報図の更新タイミングの不具合を修正
- ・ 英語版リソースのメニュー項目を整理

■ バージョン 0.9 2002.02.22

- ・ 日本語環境へのローカライズを実施

■ バージョン 0.8 2002.02.17

- ・ 天気予報図をドックに縮小化する機能をサポート
- ・ 天気予報図を一時的に前面に移動する機能をサポート

■ バージョン 0.71 2002.02.12

- ・ コンテキストメニューの表記ミスを修正
- ・ 環境設定画面のレイアウト等を一部修正
- ・ 本マニュアルの誤記を訂正

■ バージョン 0.7 2002.02.12